

・「水産業の震災復興に向けた臨時勉強会」平成23 年3 月29 日

海から見た被災地の現状。震災直後緊急援助に向かった長崎丸の航海レポート 萩原
篤志（長崎大学）

現地の造船業等の被害状況 藤田純一（海洋水産システム協会）

考えられる復興プロセスと予想される問題。行政の対応（奥尻津波の経験から） 岡
本純一郎（北海道大学）

増養殖の復興プロセスと問題点 佐藤秀一（東京海洋大学）

水産物の放射能汚染と風評被害 吉田勝彦（中央水研 0B）

モニタリングシステムの構築 河野博（海洋大学），桜井泰憲（北海道大学）

漁業協同組合の現状（現地レポート） 長屋信博（全漁連）

流通を一体化した地域漁業の復興 有路昌彦（近畿大学）

復興に際しての HACCP 対応水産食品加工場建設に関する問題点 林栄一（日本技術
士会）

リスクコミュニケーションのあり方 土屋智子（電中研 者気経済研究所）

以下、開催の通知

震災復興に向けた臨時勉強会のお知らせ

このたびの東日本大震災の復興に向けた勉強会を、平成 23 年 3 月 29 日、東京海洋大
学において行います。

参加自由です。漁業・養殖業・沿岸社会の復興に向けて、有効と思われる情報をお持ちの
方、復興に向けた提言をお持ちの方は、ご参集願います。

なお、本件については、会長ならびに平成 23 年度春季大会委員長の同意を得て開催す
ることを申し添えます。

日本水産学会政策委員会委員長

プログラム等のスケジュールは調整中ですが、概ね以下の内容になるものと思われます。

日時 平成 23 年 3 月 29 日 午後 1 時

場所 東京海洋大学品川キャンパス白鷹館 2 階多目的スペース 1

内容

1. 海から見た被災地の現状

緊急援助に直ちに向かった長崎丸のレポート

被害を受けた港湾施設・漁業施設の映像もあるものと思われます。

2. 考えられる復興プロセスと予想される問題

どなたか行政職として復興プロセスの構築・遂行に経験のある方をお願いする
定です。予

3. 漁協の現状

復興過程で重要なキーとなる漁協の機能がどの程度回復しているのか
全漁連関係のどなたかに報告していただく予定です。

4. 養殖行の復興

現状・今後の復興プロセス（養殖施設・資材の供給・種苗の確保）

どなたか、増養殖分野の専門家の先生に今後展開される問題についての予想
をお話しただけませんか。

5. 水産物の放射性物質汚染

過去の事例・考えられる今後の推移

6. その他（フリートーク・提言）

この部分は未定です。自薦・他薦を含めて、有効な情報の提供をお願いします。